

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年1月18日(2022.1.18)

【国際公開番号】WO2019/177683

【公表番号】特表2021-517021(P2021-517021A)

【公表日】令和3年7月15日(2021.7.15)

【出願番号】特願2020-546921(P2020-546921)

【国際特許分類】

A 6 1 M 27/00(2006.01)

A 6 1 F 13/14(2006.01)

A 6 1 F 13/00(2006.01)

A 6 1 F 13/02(2006.01)

【F I】

A 6 1 M 27/00

A 6 1 F 13/14 R

A 6 1 F 13/00 3 0 5

A 6 1 F 13/02 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月7日(2022.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

腹部組織部位を治療するためのシステムにおいて、
液体不透過性層と複数のバブルとを備える組織インターフェースと、
前記組織インターフェース及び前記腹部組織部位の周囲に流体シールを形成するように適合されたカバーと
前記組織インターフェースに流体的に接続されるように適合された陰圧源と
を備えることを特徴とするシステム。

30

【請求項2】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルがプリスタを含むことを特徴とするシステム。

【請求項3】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが、流体を収容する独立気泡を含むことを特徴とするシステム。

40

【請求項4】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースの前記液体不透過性層が、前記バブル間に位置決めされた窓をさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項5】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルの各々が、約1mm～5mmの直径を有することを特徴とするシステム。

【請求項6】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルの各々が、約1.5mm～3mmの直径を有することを特徴とするシステム。

【請求項7】

50

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルの各々が、約 1 mm ~ 5 mm の高さを有することを特徴とするシステム。

【請求項 8】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースの前記液体不透過性層が、約 50 μm ~ 150 μm の厚さを有することを特徴とするシステム。

【請求項 9】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースの前記液体不透過性層がポリウレタンフィルムを含むことを特徴とするシステム。

【請求項 10】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記バブルが、半球形状、球形状、円錐形状、円筒形状、卵形状、及び立方体形状の何れか 1 つである体積形状を有することを特徴とするシステム。 10

【請求項 11】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースの前記液体不透過性層が、ポリマーフィルムの第 1 のシートとポリマーフィルムの第 2 のシートとを含み、ポリマーフィルムの前記第 1 のシートとポリマーフィルムの前記第 2 のシートの各々の内面が、独立気泡を有する前記複数のバブルを備える密封領域を形成するように互いに封着されることを特徴とするシステム。

【請求項 12】

請求項 11 に記載のシステムにおいて、前記独立気泡が、ポリマーフィルムの前記第 1 のシートに形成されることを特徴とするシステム。 20

【請求項 13】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、発泡体を含む発泡部材をさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 14】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースと前記陰圧源とを流体的に結合するように適合された陰圧インターフェースをさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 15】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースが、こぶを備える複数の表面特徴部をさらに備えることを特徴とするシステム。 30

【請求項 16】

請求項 15 に記載のシステムにおいて、前記複数の表面特徴部が前記複数のバブル上に位置決めされることを特徴とするシステム。

【請求項 17】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記組織インターフェースが、前記液体不透過性層の中心部分に隣接して位置決めされるように適合された発泡体マニホールドをさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 18】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが、
前記組織インターフェースの中心部分に位置決めされた第 1 の群のバブルであって、前記第 1 の群のバブルの各バブルが第 1 の直径を有する、前記第 1 の群のバブルと、
前記組織インターフェースの周縁部分に位置決めされた第 2 の群のバブルであって、前記第 2 の群のバブルの各バブルが第 2 の直径を有する、前記第 2 の群のバブルとを備え、
前記第 2 の直径が前記第 1 の直径よりも大きいことを特徴とするシステム。 40

【請求項 19】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが、
前記組織インターフェースの中心部分に位置決めされた第 1 の群のバブルであって、前記 50

第 1 の群のバブルが第 1 の間隔距離を有する、前記第 1 の群のバブルと、前記組織インターフェースの周縁部分に位置決めされた第 2 の群のバブルであって、前記第 2 の群のバブルが第 2 の間隔距離を有する、前記第 2 の群のバブルとを備え、前記第 2 の間隔距離が前記第 1 の間隔距離より大きいことを特徴とするシステム。

【請求項 20】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルの各々間の間隔距離が、前記組織インターフェースの中心部分から周縁に向かって前記組織インターフェースに沿って増加することを特徴とするシステム。

10

【請求項 21】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルの各々間の間隔距離が、前記組織インターフェースの中心部分から周縁に向かって前記組織インターフェースに沿って減少することを特徴とするシステム。

【請求項 22】

腹部組織部位を治療するためのドレッシングにおいて、複数の窓を有する第 1 の液体不透過性層を含む有窓マニホールドであって、前記有窓マニホールドが第 1 の側面と第 2 の側面とを有する、前記有窓マニホールドと、第 2 の液体不透過性層と、前記第 2 の液体不透過性層上に形成された複数のバブルとを備えるバブルマニホールドであって、前記バブルマニホールドが第 1 の側面と第 2 の側面とを有する、前記バブルマニホールドと、前記バブルマニホールドの中心部分に隣接して位置決めされるように適合された発泡体マニホールドとを備えることを特徴とするドレッシング。

20

【請求項 23】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記バブルマニホールドは、前記バブルマニホールドの前記第 1 の側面が前記有窓マニホールドの前記第 2 の側面に接触するように、前記有窓マニホールドに隣接して位置決めされるように適合されることを特徴とするドレッシング。

【請求項 24】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記発泡体マニホールドが、発泡部材と、前記バブルマニホールドと共に前記発泡部材の周囲にシールを形成するように適合された液体不透過性材料の層とを備えることを特徴とするドレッシング。

30

【請求項 25】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記複数のバブルが連続気泡ブリスタを含むことを特徴とするドレッシング。

【請求項 26】

請求項 25 に記載のドレッシングにおいて、前記連続気泡ブリスタが、前記バブルマニホールドの前記第 2 の液体不透過性層に真空成形されることを特徴とするドレッシング。

【請求項 27】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記複数のバブルが、流体を収容する独立気泡を含むことを特徴とするドレッシング。

40

【請求項 28】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記バブルマニホールドが、前記第 2 の液体不透過性層に形成された開口をさらに備え、前記開口が前記複数のバブル間に位置決めされることを特徴とするドレッシング。

【請求項 29】

請求項 22 に記載のドレッシングにおいて、前記複数のバブルが、前記バブルマニホールドの前記第 1 の側面から突出し、且つ前記有窓マニホールドの前記第 2 の側面に接触するように適合されることを特徴とするドレッシング。

50

【請求項 3 0】

請求項 2 2 に記載のドレッシングにおいて、前記複数のバブルの各々が、約 1 mm ~ 5 mm の直径を有することを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 1】

請求項 2 2 に記載のドレッシングにおいて、前記バブルマニホールドの前記第 2 の液体不透過性層が、ポリマーフィルムの第 1 のシートとポリマーフィルムの第 2 のシートとを含み、ポリマーフィルムの前記第 1 のシートとポリマーフィルムの前記第 2 のシートの各々の内面が、独立気泡を有する前記複数のバブルを備える密封領域を形成するように互いに封着されることを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 2】

請求項 2 2 に記載のドレッシングにおいて、前記バブルマニホールドが、中心部分と、前記中心部分から前記ドレッシングの周縁に向かって半径方向に離れるように延びる複数の流体チャンネルとを備えることを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 3】

請求項 3 2 に記載のドレッシングにおいて、前記複数のバブルが前記複数の流体チャンネルの各々に沿って位置決めされ、且つ前記複数のバブルが前記バブルマニホールドの前記第 1 の側面から突出することを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 4】

組織部位を治療するためのドレッシングにおいて、
第 1 の複数のバブルと第 1 の複数の開口とを備えるポリマーフィルムの第 1 のシートと、
第 2 の複数のバブルと第 2 の複数の開口とを備えるポリマーフィルムの第 2 のシートであって、ポリマーフィルムの前記第 2 のシートがポリマーフィルムの前記第 1 のシートと実質的に同延である、ポリマーフィルムの前記第 2 のシートと、
ポリマーフィルムの前記第 1 のシートの中心部分を貫通して形成され、且つポリマーフィルムの前記第 1 のシートとポリマーフィルムの前記第 2 のシートとの間の空間に治療流体を連通させるように適合された第 1 の流体経路と、
ポリマーフィルムの前記第 1 のシートとポリマーフィルムの前記第 2 のシートとを貫通して形成され、且つ前記組織部位に陰圧を連通させるように適合された第 2 の流体経路とを備えることを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 5】

請求項 3 4 に記載のドレッシングにおいて、前記第 1 の複数のバブル及び前記第 2 の複数のバブルが連続気泡ブリスタを含むことを特徴とするドレッシング。

【請求項 3 6】

組織部位を治療するためのシステムにおいて、
複数の窓を有する第 1 の液体不透過性層を含む有窓マニホールドであって、前記有窓マニホールドが第 1 の側面と第 2 の側面とを有する、前記有窓マニホールドと、
第 2 の液体不透過性層と、前記第 2 の液体不透過性層上に形成された複数のバブルとを備えるバブルマニホールドであって、前記バブルマニホールドが第 1 の側面と第 2 の側面とを有する、前記バブルマニホールドと、
流体分配ハブと、複数の流体分配チャンネルとを備える流体分配マトリックスとを備えることを特徴とするシステム。

【請求項 3 7】

請求項 3 6 に記載のシステムにおいて、前記バブルマニホールドが、前記バブルマニホールドの前記第 1 の側面が前記有窓マニホールドの前記第 2 の側面に接触するように、前記有窓マニホールドに隣接して位置決めされるように適合されることを特徴とするシステム。

【請求項 3 8】

請求項 3 6 に記載のシステムにおいて、前記バブルマニホールドと流体連通するように適合された流体除去ハブをさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 3 9】

10

20

30

40

50

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが連続気泡ブリスタを含むことを特徴とするシステム。

【請求項 40】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが独立気泡を含むことを特徴とするシステム。

【請求項 41】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記複数のバブルが、前記バブルマニホールドの前記第 1 の側面から突出し、且つ前記有窓マニホールドの前記第 2 の側面に接触するように適合されることを特徴とするシステム。

【請求項 42】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記バブルマニホールドが、中心部分と、前記バブルマニホールドの前記中心部分から半径方向に延びる複数の流体チャンネルとを備えることを特徴とするシステム。

【請求項 43】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記流体分配マトリックスに隣接して位置決めされるように適合され、且つ前記有窓マニホールドと第 3 の液体不透過性層との間に前記流体分配マトリックスを封入する前記第 3 の液体不透過性層をさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 44】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記有窓マニホールド及び前記バブルマニホールドと流体連通するように適合された陰圧源をさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 45】

請求項 4.4 に記載のシステムにおいて、前記陰圧源を前記有窓マニホールドと前記バブルマニホールドとに流体的に結合するように適合されたインターフェースをさらに備えることを特徴とするシステム。

【請求項 46】

請求項 3.6 に記載のシステムにおいて、前記流体分配マトリックスに流体的に接続されるように適合された流体源をさらに備えることを特徴とするシステム。

10

20

30

40

50